

遠隔複写（PDF ダウンロード）サービス 利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、国立国会図書館（以下「当館」といいます。）が提供する遠隔複写（PDF ダウンロード）サービス（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する条件を定めるものです。

1. 適用

- 1.1. 本サービスを利用するためには本規約への同意が必要です。
- 1.2. 本サービスの利用に当たっては、[著作権法（昭和45年法律第48号）](#)、[図書館等における複製及び公衆送信ガイドライン（図書館等公衆送信サービスに関する関係者協議会 令和5年5月30日制定）](#)、[国立国会図書館資料利用規則（令和4年国立国会図書館規則第1号）](#) 及び [「国立国会図書館における資料の複写サービス利用上のお願ひ」](#)のほか、本規約で定める事項を遵守してください。これらの事項に違反した本サービスの利用者（以下単に「利用者」といいます。）に対し、当館は本サービスの利用を制限し、中止し又は停止することができるものとします。

2. 本サービスの概要

本サービスは、当館の所蔵資料（本サービスの対象外の資料あり）について、著作権法で定められる目的、分量等の範囲内で複製し、当該複製物をインターネット経由で提供する有料のサービスです。複写料金のほか、著作権法第31条第5項に基づく補償金に相当する額の料金が発生します。

3. 本サービスの利用者

本サービスは、当館の個人の登録利用者（簡易登録利用者を除きます。）を対象とするサービスです。当館の登録利用者制度については、[「国立国会図書館の利用者登録（個人）について」](#)を参照してください。

4. 複製物の仕様

- 4.1. 形式はPDFファイルとなります。
- 4.2. PDFファイルは、資料のサイズ・形態に合わせて当館が選択した方法、解像度によって作成します。利用者による指定はできません。
- 4.3. PDFファイルの全ページのヘッダー部分に利用者ID、フッター部分に当館名及び複製物作成日が挿入されます。
- 4.4. 目的外利用防止のため、ページ上に薄い透かし状の記号等が挿入されます。

5. 複製物の提供方法

- 5.1. 複製物は利用者自身が当館の指定するサーバー（以下「サーバー」という。）からダウンロードする形での提供となります。一定のダウンロード可能期間経過後に複製物はサーバーから削除されます。削除後の再提供は行えませんので、必ず期間内にダウンロードしてくだ

さい。複製物をお手元に保管するための環境は御自身で用意してください。

- 5.2. ダウンロードの詳細や料金支払についての案内を電子メールでお送りします。ndl.go.jp ドメインからの電子メールを受信できるようにした上で、適時に確認してください。
- 5.3. ダウンロード可能となった旨の案内を電子メールにより通知した段階で、複製物の提供を行ったものとします。実際にダウンロードしたか否かに関わらず、複写料金及び補償金相当額をお支払いいただきます。

6. 補償金相当額の負担

著作権法第31条第5項に基づく補償金に相当する額として、[図書館等公衆送信補償金規程（一般社団法人図書館等公衆送信補償金管理協会 令和5年3月29日文化庁長官認可）](#)に基づく金額を利用者自身に負担していただきます。請求内容を確認した上で、金額について不明な点があれば、必ず料金支払前にお問い合わせください。料金支払により、金額について了承があったものとみなします。

7. 海外からの利用における適法性確認

本サービスは日本の著作権法の規定に基づき提供されるものです。日本国外から利用される場合は、利用地の法令等において、本サービスの提供を受けること（当館が複製物をサーバー経由で送信することを含む。）並びに提供を受けた複製物に対して行う一切の行為及びその結果について適法性が担保されていることを利用者の責任で確認の上、利用するものとします。

8. 利用者による登録情報等の管理

- 8.1. 登録情報（氏名、住所、電子メールアドレス等）は、常に正確かつ完全な情報が登録されていることを確認してください。
- 8.2. 登録情報に変更があった場合は、常に最新の情報となるよう速やかに変更を行ってください。
- 8.3. 利用者ID及びパスワードは厳重に管理し、他者に知られないようにしてください。

9. 個人情報の取扱い

- 9.1. 当館は、本サービスの適正な運用及びサービス向上に資するため、本サービスにおける利用者の利用情報を取得し、一定期間保有します。
- 9.2. 当館の個人情報の取扱いについては、[「国立国会図書館の個人情報の取扱いについて」](#)に準拠しています。
- 9.3. 一般社団法人図書館等公衆送信補償金管理協会による著作権者への補償金分配業務のため、利用者に提供した複製物と同一のもの（ただし、利用者ID等の挿入がないもの）及び送信実績（書誌情報の一部及び申込情報。利用者情報は含まない。）が同協会へ送付されます。

10. 禁止事項

本サービスの利用に関し、利用者の次の行為を禁止します。

- (1) 提供を受けた複製物を著作権者の許諾なく送信又は転載する行為。例えば次の行為が該当します。

- (a) 提供を受けた複製物（スクリーンショット等により取得したものを含む。）を電子メール等で送信すること。
- (b) 提供を受けた複製物（スクリーンショット等により取得したものを含む。）をインターネット上のサイトにアップロードすること（SNS 等への投稿を含む。）。
- (2) 利用者登録を行った本人以外の者が利用者 ID を利用する行為。例えば次の行為が該当します。
 - (a) 家族、職場等で一つの利用者 ID を共同で利用すること。
 - (b) 知人等から借り受けた利用者 ID を利用すること。
- (3) 一人の利用者が複数の利用者 ID を取得し、利用する行為
- (4) 著作権法、民法その他の法令に違反する行為又は当館が不適切と判断する行為

11. 利用者の責任

利用者は、自己の責任において本サービスを利用するものとし、本サービス又は提供を受けた複製物に対して行った一切の行為及びその結果について全ての責任を負うものとします。

12. サービスの変更及び当館の免責

当館は、災害等による情報システムの停止、情報システム又は電気通信設備の改修等の当館の責めに帰すことができない事由が発生した場合、事前に通知することなく、本サービスの内容を変更し、又は本サービスの全部若しくは一部の提供を中止し、若しくは停止することができるものとし、これによって利用者に生じたいかなる損害についても責任を負いません。

13. 規約の変更

当館は、当館が必要と判断する場合、事前に通告することなく、いつでも本規約を変更することができるものとします。本規約を変更した場合、当館は、変更後の本規約の内容及び効力発生日を、当館の定める方法で利用者へ通知します。